

# 【保健研究センター 10月だより】

## ～サポウイルス、アストロウイルスについて～

これまで、当センターでの胃腸炎患者からのウイルス検索は全国的に検出数の多いノロウイルスやロタウイルスを中心に行い、センターだよりなどで随時報告してきました。今回、これまでご要望にお答えできていなかったサポウイルスとアストロウイルスの発生状況について調査を実施しましたので、これら2つのウイルスの簡単な説明と調査結果についてご報告します。

### サポウイルスについて

サポウイルス (Sapovirus) は 1977 年に札幌での胃腸炎の集団発生において初めて報告されたウイルスで、ノロウイルスと同じカリシウイルス科に属するウイルスです。サポウイルスによる症状はノロウイルスと同様で、そのため症状から感染したウイルスを区別することは困難とされています。感染予防についてもノロウイルスと同様です。



### アストロウイルスについて

アストロウイルス (Astrovirus) はアストロウイルス科に属するウイルスで、1975 年に急性胃腸炎の小児の糞便中から初めて発見されたウイルスです。アストロウイルスによる感染症はノロウイルスやロタウイルスに比較して一般的に軽く、通常は数日間で軽快するとされています。

### 今回の調査結果

直近 2 シーズンの間に採取された、胃腸炎患者糞便 293 検体について遺伝子検査を実施しました。結果、サポウイルスは 16 検体 (5.5%)、アストロウイルスは 19 検体 (6.5%) 検出しました。検出率は同時期のノロウイルスやロタウイルスと比較すると極めて低い結果となりました。また、サポウイルスについては、他の地域でも流行している遺伝子型であったことを確認しました。

### 調査を終えて...

サポウイルス、アストロウイルスはノロウイルスやロタウイルスと比較すると検出率は低いと報告されています。検出数も少ないことから、これらのウイルスについての疫学調査はノロウイルスやロタウイルスと比較すると遅れています。

感染症発生動向調査で全てのウイルスを常時検索対象とし、原因ウイルスを 100%的中させることは困難ですが、限られた検査体制の中、ウイルス検出率を向上できるようにチーム員一同日々努力しています。病原体定点医療機関の皆様には、今後とも調査にご協力をお願いいたします。

今回の調査結果については、11 月に開催される第 34 回奈良県公衆衛生学会 (<http://www.pref.nara.jp/32473.htm>) で発表を予定しています。

(ウイルス・疫学情報チーム 米田 記)

保健研究センター10月だより